

## ひろば大代

NO. 208

大代公民館

## 「高山草刈登山に参加して」

四日市 森田輝男



少し大きめの弁当箱の中にむすびとおかず少々、水筒を入れて妻が渡してくれたリュックサックを背負い、片手に草刈り機を持っての参加、子供の頃の遠足を思い出した。

集合場所で作業予定を聞き、山田側からの登山となった。登山道入口から作業開始、草も少なく予想外であったが、だんだんと登るにつれて道も勾配を増し、急坂となってきた。

作業開始から一時間は経過しただろうか。いつの間にか「ヨイショ、ヨイショ」と、掛け声をかけて一歩、一歩と登っている自分に情けない思いがした。

やっと辿り着いた山田側休憩場所、そこには目印かの様に一本の枯れ木が立っていて、皆、周りに座り込んでいる。眼下に広がる景色をぼんやりと眺めて、貰った冷たい缶ビールを飲みながら疲れをいやす。休憩時間も終わりに再び作業開始、少し元氣を取り戻した様な気がする。

尾根伝いの道中には高山植物も咲いていて色々と目を楽しませてくれる。樹木の間から見える飯谷側の頂上まではかなりの距離があるように思える。やっとの思いで頂上に到着。全員揃っての昼食は十二時を過ぎていた。

素晴らしい眺めもしばらくの間は、そっちのけで弁当を食べながらの話に花が咲く。中でも今回の参加者の中で最高齢の方が「私は年に二回高山登山をする。」と言われ、この話しにはびっくりした。食後記念写真を撮り全員が無事に下山した。

今回、初めて草刈り登山に参加して数多くの事を学んだ。

麓から見上げる高山に、登山した事を思い出しながら、また機会があれば高山登山に挑戦したいと思ってる。

## 「大代町民体育大会が終わって」

大代体協会長 大場清志

去る九月二十九日、当日は心配された雨も降らず、まずまずの天候のなか第四十六回大代町民体育大会が開催された。

朝五時三十分、会場に行き準備をして九時の開会を迎える頃、人影はポツリ、ポツリと少なくて心配をしたが、開会式には大勢の方が集まり安心する。

そして競技が始まった。勝つ人、負ける人それぞれである。その中で如何に町民の皆様に楽しんで頂けるか、それだけを考えた。一年一年、年月が過ぎて行く中、目新しい競技をと考え安んず、おもしろ味のある競技、それを役員で考えてみるが、なかなかうまく行かないものである。しかし、既成の競技であっても、それを演じる人は毎年変わる。今年の大会は楽しんで頂けたらどうか。結果は次の通り

一位水色 二位黄色 三位赤色

四位白色 五位紫色 でした。

今年の体育大会は農繁期の中にもか

かわらず、多数の参加者で無事終える事が出来ました。来年は今年以上のものを、と考えていますので、屈託のない御意見をお聞かせ下さい。

今後とも各行事へのご協力、ご参加をお願い致します。

「頑張った町民運動会」

八反田 小五 中垣一真

ぼくが、運動会で出た種目はしょう害物リレーと玉入れと年れい別リレーに出ました。

しょう害物リレーで、あみくぐりは早かったけどラグビーボールをかごに入れて落とさずひっぱる時、二度ボールが落ちました。そして、タイヤころがしでは、五回もぼくがタイヤに乗ってしまいました。最後のふうせんわりではなかなかわれなくて、それでビリになってしまいました。

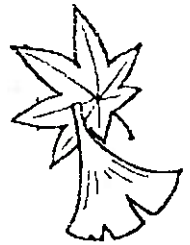
玉入れでは最初に勝って最後に負けました。とても悲しかったです。今度来年やる時はもっと頑張りたいです。

ぼくのチームは水色でした。水色は優勝しました。優勝してとってもうれ

しかったです。

「町民運動会に参加して」

四日市 荒本由未



九月二十九日の日曜日、大代町の町民運動会が開かれました。今年は暑くもなく寒くもなく、照りもせずの、絶好の運動会日和となりました。

公民館の広場から望む大江高山は、いつもながら雄大で頼もしく、町民運動会を温かく優しく見守っているように思われました。私は午前中は法務で参加できませんでしたが、昼から参加させて頂きました。

ふるさとの山の懐で、老若男女が集って、普段はひっそりとしている町中が、運動会当日は賑やかで、お互いの健在ぶりを確かめ合ったり、子どもの成長にびっくりしたりと、町民交流の大事な行事にもなっていることを感じました。

帰郷した一昨年、運動会に初参加した時は、午前中の初っぱなの年代別リ

レーに出て、走れなくなっている自分に呆れ果てました。気持ちだけは、学生時代の元気一杯のつもりでいましたから。「こりゃあいかんなあ」という気になりました。

今年、ボール運びリレーと最後の年代別リレーに参加しました。

しかし内心は、また一昨年の二の舞いになるかもしれないと、不安でした。私の走る順番が来て、二位でバトンが渡されました。抜かれてはならないかと、ヒヤヒヤ気分で走り、無事、二位は保たれ、ご褒美を頂いた時は嬉しかったです。皆さんと共に声援したり、笑ったり喋ったりの楽しい町民運動会でした。

この日のために、準備して下さった係の方々のご苦勞に感謝します。年齢幅を考えて、各々に合った種目の構成にも感心しました。また来年、元気な姿で、お互いに遇えるといいなと思いました。



## 「楽しい思い出」

大代小学校教諭 遠藤博子

九月二十九日、大代町民運動会が盛大に行われました。小学校職員も色ごとに分かれ、各色に入り参加させていただきました。

私は水色でした。(子どもの作文のようですが)運動会で私が一番心に残っているのは、八〇M走です。日頃の運動不足と、元来走るのが苦手だったため、不安でした。スタートするまでの間、非常に緊張しましたが、子ども達が見ているので頑張らねばと思いましたが、走っている時、子ども達の声援が聞こえ、ない体力を振り絞って頑張りました。やっとゴールのテープが目の前に来て「やったあ」と思い、思わずバンザイのポーズをとりました。その時でした。私はすぐ後ろの人にゴール直前でビューンと抜かれてしまいました。(せっかくバンザイをしてゴールしたのに……)場内からどっと笑いが起こりました。確かに恥ずかしかったのですが、自分でも笑ってしま

ました。お客を笑わせた時の漫才師の気持ちというところがさすが、場内の皆さんに笑ってもらえてよかったと思えました。そして、このことで色々な方から話しかけていただけは大代一年目の私にとっては嬉しかったです。ちよっぴりかっこ悪いけど楽しい思い出ができました。

もちろん八〇走だけでなく、その他の競技も楽しく参加させていただきまし、応援する方も楽しかったです。日頃の運動不足も少し解消でき、運動して心もさわやかにになりました。

初めての代町民運動会、楽しく参加させていただきました。有難うございます。また来年もよろしくお願ひします。

「届いたお便りから」

浦安市 御手洗朋子

金木犀が、一日で十七号台風に散ってしまいました。実りの秋を迎えられ大代では一番活気に満ちておられる頃でしょうか。

「ひろば大代」なつかしく拝見いたしました。交流会の様子、敬老会を迎えられた先輩の方々のお元気な様子、同級生からの近況等と併せて読みながら楽しく想いをはせています。

毎年 墓参りに里帰りしますが、盆前なので交流会に出席出来ず、残念です。いつか高山登山をしながら栗ひろいなど、昔の再現に思いを寄せています。ではお元気で。

「お便りその2」

尼崎市 武田三靖子

先日も高山新聞有難うございます。「ひろば大代」この大代と言う字を見ると、いつもなつかしく色々な子供の頃を思い出します。

ひろばを読んで知っている人の名前がありませんが時代の流れ、時々尾崎三枝子と書いてあるのを見ますと、先生のお顔が浮かんで来ます。何十年ぶりに大阪でお逢いし、元気でいらしてうれしかったです。これからも頑張ってください。

「旬を求めて」

関西高山会会長 田辺正義

料理研究家

その二「ワサビ」

海外旅行がたいそう盛んですが、外国でワサビを食べたとか見たと言う話はほとんど聞いたことがありません。ただし台湾、韓国では少し栽培されています。それもそのはず「山葵」と書くワサビは、日本原産で日本だけで育つ純日本産の香辛料です。

ワサビは深い山の溪流に生育し、その誕生と歴史はたいそう古いもので、八世紀頃のものと言われています。

ワサビの辛さはツーンと一瞬激しいものですが、唐辛子のようにいつまでも辛いということがなく、やがて収まります。これは日本人の熱しやすく冷めやすい国民性にも通じるものがあります。この辛味が、最も日本的な食べ物である刺身になくてはならないものになっています。特に日本人の味覚や料理に大きく貢献しました。

ワサビに含まれるイソチオシアネートが、魚の寄生虫に対し抜群の殺菌力

をもっているのを知って知らずか、我々の先人は、ワサビを魚と一緒に食べてきました。特にイカ、サバ、タラなどにいるアニサキスという寄生虫に効力を発揮します。このアキサニスは他の香辛料ではまったく消滅しませんが、ワサビの水溶液中では二十分ほどで死んでしまうとされています。

我々がワサビといっているのは根茎のことです。根茎も葉も噛んでもただ苦いだけで、少しも辛くありません。葉を塩でもんだり、石の断面でこすったり、卸し金でおろしたりして初めてあの辛さが出ます。おろすことにより初めて持ち味を発揮する不思議な食べ物です。

ワサビはまことに清冽な栽培法で作られ、水温は十五度が適温とされています。何というても肥やしをいっさい与えず、きれいな水だけであればほど精の強いワサビができるのには、感嘆する他ありません。まさに日本人にとって天の恵みのような植物です。



「関西高山会員の活躍紹介」

関西高山会事務局長 中本 弘

川上地区（昭和四十三年大代中学校卒業）字井好恵（旧姓角）巡査に本年度の優良警察官として、先日十月二十八日、大阪府警本部長表彰が授与された。

現在字井さんは、大阪府警守口署の交通課に勤務している。本部長賞は、男子警察官であつてもいただけない名誉ある賞である。この賞の対象者になるためには、平素の勤務実績はもとより、人格、家庭生活等も加味され、大阪府警の模範とされる者のみに授与されるもので、特に女性が対象になるのは稀れである。

警察社会は御案内のとおり男社会である。その中で紅一点として抜きん出るためには、本人の涙ぐましい努力がなければならぬ。山間部大代町から出て、約八七〇万人の大阪の治安を維持する、その一翼を背負って努力された彼女の姿に敬意を表すとともに、その暗れの榮譽に拍手を送りたい。

「島根県花と緑の町づくり賞」  
個人の部 優秀賞受賞!

第八回島根県花と緑のまちづくり推進大会が去る十月十九日、開催され、席上下市の田辺孝氏が個人の部で優秀賞を受賞されました。これより先大田市花いっぱいコンクールにも個人の部で特別賞を受賞されております。併せておめでとうございました。

田辺元館長は過去九年間、花による町づくりの為、大変努力されて来たことは大代町民の広く知るところであります。受賞を心より御祝いたします。

「交通安全表彰について」  
大代交安協会長 市原仁郎

去る十月十八日大原郡加茂町にて第三二回島根県交通安全県民大会が開催されました。席上次の方々が表彰されました。  
(敬称略)

◎交通安全誉章緑十字銅章

四日市 渡辺寿雄

◎優良運転者(三十年以上)

下市 熊谷真智枝  
植松 笠井利雄

◎優良運転者(二十年以上)

(下市)市原仁郎(四日市)中垣喜満  
(川上)角 藤雄(柿田)岸 俊夫  
(本郷)坂本一郎(下飯谷)下垣芳明  
おめでとうございました。今後この記録を伸ばして、安全運転を心がけて下さることを期待します。

「孫」

山田 泉 文字

仏壇の「くだものほしい」と  
孫が言う

「まんまん様に頼んでみなさい」  
「食べてもいいよとまんまん様は  
言ったよ」

孫のまんまん様は  
この子の中に  
一緒に住んでいらっしやる  
羨ましいこと



\*\*\*  
十一月の行事予定  
\*\*\*

◆3日(日)高山登山

◆5日(火)編集委員会

◆8日(金)幼・小・PTA・公民館  
合同同和研修会

午後7時から小学校仮校舎で

◆10日(日)福祉弁当

◆17日(日)東京石見高山会総会

◆17日(日)大代町文化祭

午前九時〜午後三時まで

ご家族そろってお出かけ下さい。

◆22日(金)連合自治会

★——★おし——せ★——★

◎大代公民館より

関西高山会会員の岡田松子様(柿田

出身)から今年も福祉弁当に使って下

さいと「釜めしの素」を頂きました。

厚く御礼申し上げます。

◎社協大代支部より

山田 日向克守様

下市 山口アヤメ様

それぞれ香典返しに替え金一封の御厚志を頂き、厚く御礼申し上げます。